

開催日	平成 30 年 8 月 4 日(土) ～ 平成 30 年 8 月 5 日(日)
開催時間	1 日目 13:30～17:20 2 日目 9:00～15:00
場所	大阪労災病院 (大阪府堺市長曾根町 1179-3)
講師	坂根直樹 (京都医療センター予防医学研究室長・医師) 浅田史成 (大阪労災病院治療就労両立支援センター・内部障害専門理学療法士) 河江敏広 (広島大学病院リハビリテーション部門・内部障害専門理学療法士) 片岡弘明 (KKR高松病院リハビリテーションセンター・内部障害専門理学療法士) 岩城大介(広島大学病院リハビリテーション部門・代謝認定理学療法士)
備考	<p><b>セミナー名称</b> 「日本糖尿病理学療法学会 糖尿病理学療法に関するエビデンス構築を目指した研究支援事業 臨床研究概論 編」</p> <p><b>定員</b> 50 人</p> <p><b>参加費</b> 会員(事前申込)の場合 5,000 円 会員(当日参加)の場合 7,000 円</p> <p><b>対 象</b> 日本理学療法士協会会員(新人教育プログラム修了の有無は問いません)</p> <p><b>申込方法</b> 日本理学療法士協会のマイページ(<a href="https://mypage.japanpt.or.jp/jpta/my/myLoginKaiin.html">https://mypage.japanpt.or.jp/jpta/my/myLoginKaiin.html</a>)よりお申し込みください(セミナー番号は 16850)。また、研修会当日も受付をします。</p> <p><b>申込み期限</b> 事前申込期限(クレジット・会員のみ):H30 年 7 月 25 日(水)</p> <p><b>問い合わせ先</b> KKR 高松病院リハビリテーションセンター 片岡弘明 宛 E-mail: jsptdm14(a)gmail.com ※(a)を@に置き換えてください 電話番号:087-861-3261 FAX 番号:087-835-0793</p> <p><b>その他</b> ○生涯学習履修ポイント(履修ポイント数:20)が取得出来ます(当日は会員カードをご持参ください)。 ○詳細は日本糖尿病理学療法学会の HP(<a href="http://jspt.japanpt.or.jp/jsptdm/news/ptdm6.html">http://jspt.japanpt.or.jp/jsptdm/news/ptdm6.html</a>)をご覧ください</p>

# 日本糖尿病理学療法学会

## 糖尿病理学療法に関するエビデンス構築を目指した 研究支援セミナー「臨床研究概論 編」 プログラム

講師： 坂根直樹（京都医療センター予防医学研究室長・医師）  
浅田史成（大阪労災病院治療就労両立支援センター・内部障害専門理学療法士）  
河江敏広（広島大学病院リハビリテーション部門・内部障害専門理学療法士）  
片岡弘明（KKR 高松病院リハビリテーションセンター・内部障害専門理学療法士）  
岩城大介（広島大学病院リハビリテーション部門・代謝認定理学療法士）

第1日目	
時間	教授内容
13時30分-14時00分	<b>糖尿病理学療法 臨床研究概論</b> ・多施設共同研究体制，データベース構築による研究の推進
14時10分-15時40分	<b>臨床研究における倫理</b> ・インフォームドコンセント，個人情報保護と研究倫理審査
15時50分-17時20分	<b>糖尿病理学療法の臨床研究における評価と情報収集</b> ・臨床検査値の扱い方とデータの信頼性の確保
第2日目	
時間	教授内容
9時00分～15時00分 昼休憩を1時間予定	<b>グループワークを中心とした演習</b> テーマ：再現性のある評価方法とは，アンケートの作成方法，データ収集・解釈の仕方，糖尿病の重症化予防（主に腎症），糖尿病を合併した脳血管疾患・運動器疾患への介入

\*備考

①本研修会は，昨年度（平成30年3月10日）行った「糖尿病理学療法に関するエビデンス構築を目指した研究支援セミナーSTEP1」研修会と同じ内容になります。今年度から，名称が「STEP1」から「臨床研究概論 編」に変更になりました。

②平成31年2月2日（土），3日（日）に大阪労災病院にて「統計解析 編」（予定）を開催します。「臨床研究概論 編」に続く内容になりますので，こちらへのご参加も何卒よろしくお願い申し上げます。

③平成30年12月8日（土）に「臨床研究登録 編」（旧STEP2）の開催を国際医療福祉大学（小田原キャンパス）にて予定しております。「臨床研究概論 編」，「統計解析 編」に続く内容を検討しております。昨年度（平成30年3月10日）行ったSTEP1に参加された方は，ぜひご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

\*日時・会場は変更になる場合があります。

本研究支援セミナーは，昨年度より段階的に開催しております。糖尿病理学療法のエビデンス構築が目的ですが，会員個人が行う研究にも資することは間違いありません。ぜひすべてのコースへご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。